

取扱嚴重注意

| | | |
|-------|--------|------|
| 統合幕僚長 | 統合幕僚副長 | 庶務室長 |
| 了 | 了 | 了 |

至急 普通

| | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|------|
| 防計部長 | 防計副部長 | 防衛課長 | 防衛調整官 | 防交班長 | 防衛班長 |
| 了 | 了 | 了 | 了 | 了 | 了 |

件名 統幕長訪米時における会談の結果概要について

(提出年月日：26. 12. 24 (水))

本件は、訪米時の会談の結果概要を報告するもの。

1 会談の概要

(1) 訪問先

- オディエルノ陸軍参謀総長 (17日 1630-1700)
- スペンサー空軍副参謀総長 (18日 1000-1030)
- ワーク国防副長官 (18日 1030-1100)
- グリナート海軍作戦部長 (18日 1100-1130)
- スイフト海軍作戦部幕僚部長 (18日 1130-1200)
- デンプシー統合参謀本部議長 (18日 1300-1345)
- ダンフォード海兵隊司令官 (18日 1400-1430)

(2) 場所

米国防総省

2 結果概要

別紙第1～7のとおり

担当者 防衛計画部 防衛課 防衛班 空佐 (電話：30538)

オディエルノ陸軍参謀総長との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月17日(水) 1630-1700 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

本日は時間をとっていただき感謝する。海幕長を務めていたことから、これまでは海軍との交流が多かった。今回は陸軍とも関係を持つことができ喜ばしく思っている。

米陸軍協会年次総会に岩田陸幕長が参加し、よい議論ができたという報告を受けた。今回は情勢認識等について議論できればと思う。

14日に衆院選挙があり、与党が圧勝した。集団的自衛権や安保法制の議論は引き続き進捗するものと認識している。年内に改訂予定であったガイドラインは来年、安保法制の整備に合わせ発表することとなった。集団的自衛権の行使が可能となった場合は米軍と自衛隊との協力関係はより深化するものと考えられる。

オディエルノ
陸軍参謀長

現在、ガイドラインや安保法制について取り組んでいると思うが予定通りに進んでいるか？ 何か問題はあるか？

河野統幕長

与党の勝利により来年夏までには終了するものと考えている。

今回はデンプシー議長と日米同盟の深化等について議論するため訪米した。

先日、日米共同方面隊指揮所演習を視察する機会を得、後方支援等の分野において内容が充実しており満足している。海軍種同士はこれまで連携があったが、陸軍同士も協力関係が強化されている。演習後、ブルックス太平洋陸軍司令官とのセミナーは充実したものであった。

オディエルノ
陸軍参謀長

本日はお時間を取っていただき感謝する。岩田陸幕長とはよい関係を築いており、数ヶ月前に訪日した際は、陸上自衛隊の目標について説明を受けた。陸上自衛隊と米陸軍がともに強化できる分野と陸上自衛隊の能力強化をすべき分野について議論した。また離島奪回に際し、いかに戦力を投入するかといったエア・アサルトについて

でも議論することができた。この分野が陸上自衛隊と米陸軍がともに能力を構築できる分野であると考えている。

今回の演習のポイントはストライカー部隊をいかに投入するかというものであり、戦力をいかに展開させるかといった観点から重要な分野と考えている。戦力展開に係る日米協力の強さが関係国に対する良いメッセージとなる。

数ヶ月前、カリフォルニアにあるナショナル・トレーニング・センターにおいて小規模ながら陸上自衛隊と米陸軍が訓練を実施した。これは、相互運用性、情報共有、指揮統制機能の強化の観点から重要であると認識している。

数年来の努力により海軍種間では相互運用性について向上が見られるが、陸軍種間では複雑な問題となっており、今まさに相互運用性の向上について取り組んでいるところである。この分野は我々が今後取り組むべき分野であると考えている。

河野統幕長

日米の取り組みだけでなく日米豪での連携強化についても取り組んでいるところである。米豪共同訓練（タリスマンセイバー）に自衛隊を派遣し、サザンジャッカルーにおいても派遣部隊の拡充をしたいと考えている。

陸上自衛隊においては陸上総隊の設立や水陸両用部隊の設立等大きな改編の時期を迎えている。横須賀における米海軍、海上自衛隊の関係、横田における航空自衛隊と米空軍の関係がよい具体例であると認識しており、陸軍種間では座間が適当であると考えている。

オディエルノ
陸軍参謀長

私も座間における連携が重要と考えており、ご支援いただいて感謝する。

3カ国間の連携で言えば日米韓での連携も重要であると考えており、これに対する支援にも感謝する。日米韓陸軍同士での連携について、来春にミーティングを持つべく現在検討中である。

河野統幕長

北朝鮮の脅威については現在も存在しており、この観点から日米韓での連携は重要であると認識している。しかしながら日韓での防衛交流は滞っているので、米国を中心とした3カ国での協力について推進していきたいと考えている。

北朝鮮の脅威という観点から申し上げますと、経ヶ岬にTPY-2レーダーが設置され本年末に運用を開始すると認識している。このレーダーの設置、運用について全面的に協力したいと考えている。

オデイエルノ
陸軍参謀長

日米2国間の話に戻ると、これまで陸軍種間では連携強化に取り組んでおり、これからも更なる強化に努めてまいりたい。このような取り組みが北朝鮮をはじめとする周辺国に対して良いメッセージとなると認識している。

防衛交流や演習等あらゆることに取り組み、連携を強化することで北朝鮮、中国に対する良いメッセージとしていきたい。

河野統幕長

日中関係について申し上げたい。11月に開催されたAPECにおいて日中首脳会談が実現したことは日中関係の改善の第一歩と認識している。この首脳会談の中で日中海上連絡メカニズムの協議再開について確認された。しかしながら、日本側のアプローチに対して中国からは反応がない状況である。

現在、東シナ海においては常時2～3隻の船舶が尖閣諸島周辺で活動しており、最近では40NM以内での活動も活発となってきている。我々はこのような中国の活動に対しては冷静に対応しているところではあるが、中国中央政府の統制が効いているのかと疑問に思う。

これら活動において不測事態を避けるため多国間でCUESを活用し現場でのコミュニケーションを図っている。日米での連携は中国に対して有効な抑止力になっていると認識している。

オデイエルノ
陸軍参謀長

中国の活動に関して注視して頂き感謝する。中国に対しては外交、軍事等あらゆる手段を用い対応することが重要である。現在取り組んでいるガイドラインや安保法制作業についても有効な手段であると認識しており、引き続き見守っていきたいと考えている。

河野統幕長

安倍政権の以前は防衛関係費は減少傾向にあったが、現在は増加傾向にあり、陸上自衛隊においてはV-22オスプレイ、AAV7を導入する。

オデイエルノ
陸軍参謀長

オスプレイ導入は輸送能力向上の観点から重要であり、陸軍としてはオスプレイ等を使用した離島防衛等の防衛要領について支援して参りたい。

河野統幕長

貴官の協力に感謝する。

エボラ対応のため連絡官をAFRICOMに派遣し、個人防護具をガーナに空輸した。引き続き、連絡官を通じ情報を収集させ、我々ができることを考えていきたい。

オディエルノ
陸軍参謀長

現在2500名強の部隊を派遣している。共有できる教訓としては兵站と訓練が必ず必要となり、これらを充実させることが必要である。

河野統幕長

現在、エボラ対応として連絡官を派遣しているが、今後も常駐させたいと考えている。

オディエルノ
陸軍参謀長

AFRICOMにおいては様々な活動を行っており人道支援のみならずテロ対策も重要となっている。過去数年間アフリカ方面で取り組みを実施し、94の活動を行ってきた。訓練やアドバイザー、能力構築支援が主であり、この分野において連絡官を通じ日本の支援を得られることは米側にとっても有益。日本の様々な形でのコミットメントに感謝。

河野統幕長

本日は時間をとっていただき感謝

オディエルノ
陸軍参謀長

こちらこそ有益な意見交換に感謝

(丁)

スเปนサー空軍副参謀総長との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1000-1030 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

本日は時間をとっていただき感謝する。今回は統合幕僚長就任にあたりデンプシー議長に表敬するため訪米した。

スเปนサー
空軍副参謀長

お会いできて光栄である。デンプシー議長も貴官に会うことを楽しみにしているようだ。

河野統幕長

F-35のリージョナル・デポが日本に決まったと知らせを受けた。この決定は厳しい安全保障環境において非常に喜ばしいことであると認識している。また、日本はF-35、E-2D、グローバルホークを導入することを決めた。

スเปนサー
空軍副参謀長

日本は最強のパートナーであると認識していることから、このような決定を耳にすることができ嬉しく思う。

河野統幕長

グローバルホークは空軍において運用されているのか？

スเปนサー
空軍副参謀長

然り。米空軍においてはブロック40と30を運用しており、グローバルホークの導入は日本にとって非常によい選択であると考え。特にブロック40は素晴らしい能力を有している。

河野統幕長

東日本大震災におけるグローバルホークからの情報は素晴らしいものであった。自衛隊は今回初めて無人機を運用することから、米空軍の支援を依頼する。

スเปนサー
空軍副参謀長

運用に関して、我々ができることについて支援して参りたい。

河野統幕長

日本は引き続き厳しい安全保障環境に置かれている。これまで日本は個別的自衛権のみであったが、集団的自衛権が行使できるようになればガイドラインの見直し作業を踏まえて日米同盟が深化するものと考えている。

スペンサー
空軍副参謀長

米軍は現在、予算削減を強いられているが検討中の事業については何とか進展している状況である。空軍においては F-35 の導入、新型空中給油機、新型長距離爆撃機等の重要な事業については計画通りに進展する見込みである。

河野統幕長

現在ロシア空軍の TU-95 爆撃機の日本周辺空域の活動、バルト艦隊や黒海艦隊の太平洋における活動も活発化しており、自衛隊としてこれを警戒している。

我々は北方領土問題を抱えているため、西側諸国と同調しつつロシアとの最低限の関係は維持していきたいと考えている。

貴官のロシアに対する意見如何？

スペンサー
空軍副参謀長

貴官の意見に全面的に賛成する。ロシアの活動に関しては懸念を抱いている。要撃に関する相互の手順について確立し、誤解による不測事態の発生を防止する必要がある。これは中国周辺、東、南シナ海においても同様である。

河野統幕長

現在、東シナ海においては常時 2～3 隻の船舶が尖閣諸島周辺で活動しており、最近では 40 NM 以内での活動も活発となってきた。我々はこのような中国の活動に対しては冷静に対応し、できる限りコミュニケーションを図るよう努力している。

スペンサー
空軍副参謀長

中国の動機如何？

河野統幕長

確固たることは言えないが、中国の戦闘機の異常接近や、中国艦艇からのレーダー照射事案も発生している。中国中央政府の統制を受けていないのではないかと疑問を抱いている。

現場においては緊密なコミュニケーションをとらせたいと考えており、日米での強固な連携が中国に対する抑止力になると確信している。

スペンサー
空軍副参謀長

貴官の意見に同意する。様々なレベルにおける中国とのコミュニケーションは重要であり、国防省からも各軍種長が中国を訪問し、積極的にコミュニケーションをとる努力をしている。中国に対しては日米の連携を強化することが重要であると認識している。

河野統幕長

今朝、北朝鮮からのサイバー攻撃に関する CNN のニュースを見た。実際にサイバー攻撃はあったか。

スペンサー
空軍副参謀長

北朝鮮に関する映画が完成し、公開間近である。内容としてはコメディであり大げさに反応するものではないが、北朝鮮のリーダーが暗殺される内容となっており、北朝鮮は神経質となっている。

河野統幕長

北朝鮮に関して言えば、米国とは BMD の分野で協力していきたい。TPY-2 レーダーが今月末に稼働すると認識しており、BMD での連携において非常に重要なものであると認識している。

本日は時間をとっていただき感謝する。

スペンサー
空軍副参謀長

ごちんこそ感謝申し上げます。

(了)

ワーク国防副長官との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1030-1100 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

本日は時間をとっていただき感謝する。今回は統合幕僚長就任にあたりデンプシー議長に表敬するため訪米した。

ワーク
国防副長官

お会いできて光栄である。

河野統幕長

現在、ガイドラインの見直し作業に取り組んでいる。この点に関してOSDの日本部長ウィンターニッツ氏の貢献に感謝する。

ワーク
国防副長官

ガイドラインの見直し作業は進展しており、私だけでなくヘーゲル長官や我々の政治チームも10月の中間報告には満足している。現在は4月の作業完了を期待している。

河野統幕長

我々も集団的自衛権行使に関する閣議決定がなされたことから、改訂されたガイドラインには期待している。

今回は現在検討中である法制をガイドラインの見直し作業と同調させる必要があることから延期となったと認識している。先日の衆議院選挙における与党の勝利により政治はさらに安定し、これら作業も進展するであろう。

ガイドライン見直し後は自衛隊と米軍の協力はより深化するものと認識しており、これら連携強化についてはデンプシー議長とも議論したいと考えている。

ワーク
国防副長官

今回の勝利について安倍首相にお祝い申し上げる。これは我々にとっての助けになるだけでなく、安保法制の検討中である日本にとっても良いことであると認識している。

今回はエボラ熱対処に関して安倍首相から尽力していただき、日本は最大のドナーとして連絡官派遣等の貢献に感謝する。連絡官派遣については継続することが適当ではないかと考えている。

河野統幕長

エボラ熱は未だ収束していないが、エボラ熱対処後も連絡官派遣

を継続したいと考えており、連絡官を通じ情報を収集、我々のできることを検討して参りたい。また、自衛隊は海賊対処を実施しているが、ジブチは海賊対処のみならず、他の活動における拠点にしたいと考えている。さらには防衛駐在官の増派も検討しており、AFRICOM との連携を強化したい。

ワーク
国防副長官

自衛隊はこの1年来、防衛能力向上のため様々な取り組みをしてきた。このような努力の継続のため予算的な制約はあるか？

河野統幕長

これまでの10年間においては防衛予算は減少傾向にあったが、安倍政権になってからは増加傾向にある。中国の活動が活発化していることを踏まえると今後も防衛予算は増える傾向にあると考えられる。このような流れの中でF-35、E-2D、グローバルホーク、オスプレイの導入が決まった。

これら取り組みは日米の相互運用性の向上につながるものであり、日米同盟の強化に資するものである。

また、今回F-35のリージョナルデポが日本に決まり、貴官をはじめとする関係者に感謝するとともに、本件は相互運用性向上のために重要な決定であると認識している。オスプレイのリージョナルデポについても日本に置いて頂けると更なる運用性の向上となる。

ワーク
国防副長官

その件についてはまだ私まで報告がされていない。オスプレイ導入に関して日本国民の不安は低減されただろうか？

河野統幕長

以前に比べ低減されたように思う。

ワーク
国防副長官

オスプレイは海兵隊の装備品の中ではもっとも安全性の高いものである。しかしながら初期の事故により不公平な評価を受けることとなり残念である。

河野統幕長

オスプレイに関しての不安性を煽るのは一部の活動家だけである。

ヘーゲル長官が交代することとなり、予算の厳しい中で米国のリバランス政策は継続するのか？

ワーク
国防副長官

これは絶対に変わらないものである。大統領も防衛費、非防衛費を問わず予算の強制削減は不適切であると考えている。このような状況の中、大統領は予算を追加したという経緯がある。

来年2月に2015年度の予算が決定するが、その予算の内容としては太平洋における能力強化のための予算の全てが含まれている。

冷戦後、重要な4つの分野、すなわち在韓米軍基地、岩国基地、FRF、グアム移転問題における予算については100%確保されており、計画通りに進捗すると考える。特にグアム移転に関する予算は議会からの制約が解除されたことは大きな変化であった。

このようなことから議会もリバランス政策を支持しているということであり、国防総省としてもリバランス政策支持の姿勢を継続していく。

河野統幕長

沖縄知事戦では普天間移設反対の候補者が当選した。普天間移設問題は地方の問題ではなく国の問題であり、安倍政権として立場を変えないものと認識している。

本日は時間をとっていただき感謝する。

ワーク
国防副長官

最後に付言させていただきたい。これまで何度も強調してきたことであるが、尖閣問題は5条事態の対象であると大統領の他、ヘーゲル長官も明示しているところである。現在の政権が継続する限りこのコミットメントは変わるものではなく日米同盟の強化につながるものであると認識している。

今日は有意義な議論ができた。感謝する。

(了)

グリナート海軍作戦部長との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1100-1130 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

貴官とは昨日の夕食会においても話したところであるが、今後、イージス艦が2隻、横須賀に入港し、ジョージワシントンの後継としてロナルド・レーガンが就役すると認識している。

グリナート
海軍作戦部長

これらの移行はスムーズなものであり、スイフト中將の重要な任務である。これらは海幕、太平洋艦隊、第7艦隊にとっても重要な案件であると認識している。

河野統幕長

これらの動きについて日本国内での問題はないと認識している。

9月のISSでも話したが、尖閣周辺においては大きな情勢の変化はない。CUESを活用し不測事態の発生を防止していることであるが、中国からの反応は一様ではない。米海軍と中国海軍のCUESにおける関係はどうか？

グリナート
海軍作戦部長

ハリス大將によれば10件中6件は中国側からの反応があるとのこと。

新任のズンゴフ米沿岸警備隊司令官には中国の沿岸警備隊に対してCUESを拡大し沿岸警備隊同士でも活用できるよう働きかけている。

河野統幕長

APECにおいて日中首脳会談が実現した。海上連絡メカニズムの締結に向けた協議の再開が決定したところであるが中国からの反応がない。中国の意図がどこにあるのか分からない状況である。

グリナート
海軍作戦部長

この状況は理解できる。私の個人的な考えであるが、中国は対外的な政策よりも中国国内の問題に集中しているのではないだろうか。

河野統幕長

ロシアについて話をしたい。ロシアはTU-95の日本周回飛行やバルト艦隊や黒海艦隊の太平洋での活動が活発化している。貴官の

ロシアに関する意見如何？

グリナート
海軍作戦部長

私も貴官と同意見である。ロシアは活動を拡大しており、グアム、フィリピン周辺でも TU-95 の飛行が確認されている。また、意外な事であるがベトナムがロシア軍に対して給油支援を行っている。このようにロシア軍は世界的に活動を拡大しているが、ロシア軍には装備品が古いことから、海上自衛隊のアデン湾での活動のように作戦を継続的に行う能力はないと考えている。

昨日、英国のザンベラスより電話があり、河野統幕長によりしく伝えるように頼まれた。彼は来年1月に中国に行き空母等を視察することである。その際、航空士を随行させて能力評価を行うとのことなので、その結果については統幕長、海幕長にも情報提供したい。

河野統幕長

引き続き良い関係を築いてきたい。

グリナート
海軍作戦部長

こちらこそよろしく願います。

(丁)

スィフト海軍作戦部幕僚部長との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1130-1200 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

太平洋海軍司令官に就任するとのことであり、お祝い申し上げます。太平洋海軍に貴官が、太平洋軍司令官にハリス大將が就任することによって最強の布陣であると認識している。

今後、イージス艦が2隻、横須賀に入港し、ジョージワシントンの後継としてロナルド・レーガンが就役すると認識している。本件は中国に対しての抑止力になると認識している。これに関し、国内的には問題はないもと考えている。

スィフト
海軍作戦部幕僚部長

空母の交代については日本の協力を感謝する。できる限りスムーズな移行が出来るよう尽力したい。また日米合同での出港行事をサンディエゴで実施したいと考えている。空母の運用を支障なく実施するためにも日米で世界にアピールしたいと考えている。

河野統幕長

尖閣周辺での状況は貴官が第7艦隊司令官時代よりも厳しいものとなっている。中国の船舶が2~3隻活動しており、接続水域にも近づいている。第一義的には海上保安庁の対応となっているが、領海に進入する場合は海上自衛隊による対処となる。引き続き冷静に対応し、CUESを活用し不測事態を回避するように指示している。

スィフト
海軍作戦部幕僚部長

私は艦長として状況が緊迫しているのならどの様な形であれ、上級司令官の指示に従いCUESでなくても、使える手段を使用してコミュニケーションを図る必要があると考えている。

河野統幕長

CUESでさえ返答があつたりなかつたりする状況である。これまでの傾向としてはシニアの艦長であると思われるソプレメンヌイ級の大型艦はこちらの問いかけに答えられないようである。

スイフト
海軍作戦部幕僚部長

中国海軍により運用される尖閣対応の艦長は厳選された者であると考えている。

我々は日米で CUES を使用したコミュニケーションについての経験、知見を共有すべきであると考えている。地域全体でのコミュニケーションの問題を全体的に把握する必要があると考える。

河野統幕長

ロシアの活動について話をしたい。ロシアは TU-95 の日本周回飛行やバルト艦隊や黒海艦隊の太平洋での活動が活発化している。ベトナムはカムラン湾を給油のために使用させている模様。

スイフト
海軍作戦部幕僚部長

海上自衛隊はルーマニア、ウクライナとの演習を黒海で実施するのか？

河野統幕長

そのような計画はない。

スイフト
海軍作戦部幕僚部長

この質問をした理由はロシア問題はヨーロッパ、地中海、カスピ海に渡る広域の活動として捉える必要があると考えているからである。

尖閣の問題も、尖閣だけの問題として捉えるのではなく中国の問題として捉える必要がある。個別的に問題を捉えるのではなく全体として問題を捉えることで、他国の状況を踏まえて協力することが必要となってくる。個別的に問題を扱うと孤立してしまう可能性がある。すでに中国の潜水艦の 2, 3 隻がインド洋に進出していることも全体として捉える必要がある。

河野統幕長

安倍政権において中国の力による現状変更は認めないという認識のもと、フィリピン、ベトナム等 ASEAN 諸国と協力しているところである。

スイフト
海軍作戦部幕僚部長

インドは南シナ海での演習の際にベトナムをはじめとする様々な寄港を実施している。この様に戦略的な寄港を実施すべきではないか。

河野統幕長

現在日本は海賊対処のために海上部隊をジブチに派遣している。派遣の際には戦略的な寄港を実施している。

スイフト
海軍作戦部幕僚部長

シンガポールやクアラルンプールなど経路上にない港にも寄港し、メッセージを發出すべきではないか。

河野統幕長

対外的なメッセージのためにそのような戦略的寄港は行っている。

時間となってしまった、太平洋海軍司令官の交代式の際にハワイで会えるのを楽しみにしている。

(丁)

デンプシー統合参謀本部議長との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1300-1345 米国防総省

2 会談概要

河野統幕長

本日はお忙しい中時間をとっていただき感謝する。来年3月に訪日すると聞いた。

デンプシー議長

その通りである。韓国にも行く予定である。

河野統幕長

本年7月にハワイにおいて日米韓 CHOD を開催した。現在、日本と韓国の間では防衛交流が滞っている状態にある。チェ合参議長とは海幕長時代からのパートナーであるが現在に至るまで会えていないため、是非 CHOD を実現したい。

デンプシー議長

是非 CHOD を実現したいと思っており、ロックリア司令官とも VTC において本件について話した。前はハワイで開催したが、ハワイが適当であろうか？何か場所に関して提案はあるか？

河野統幕長

ハワイが適当である。

デンプシー議長

来年2月に PACOM COC を実施したいと考えている。しかしながら諸般の事情により日程については流動的である。2月20日に実施できればと思っている。

河野統幕長

ロックリア司令官と出来るだけコンタクトを取りたいと考えている。PACOM COC にチェ合参議長は参加しないと聞いている。

デンプシー議長

その通りである。現在の朝鮮半島の状況を考えると、チェ合参議長は韓国を離れられないのではないだろう。常に北朝鮮からの脅威があり、サイバー攻撃の脅威の顕在化している。チェ合参議長の立場もあると理解している。来年1月にチェ合参議長と電話懇をする機会があるので、その際に PACOM COC に参加するよう話してみたい。

河野統幕長

ソニーピクチャーへのサイバー攻撃について CNN ニュースで確

河野統幕長

認した。日米韓の連携は北朝鮮への対応として重要であると認識している。北朝鮮においてはミサイルの脅威があるが、我が国のBMDの態勢は万全であると認識している。しかしながら、日本と韓国の間ではGSOMIAがないので情報共有ができていない。韓国内の世論の影響により出来ていないと認識している。

デンプシー議長

韓国には数年前から日本と上手く付き合うように言っているところである。

北朝鮮からのサイバー攻撃については証拠がないため公表には至っていないが、アメリカ政府として何かしらの見解が出されるものと認識している。

日韓間の情報共通も含め我々の努力が進むと信じている。

一連のASEANの会合により、中国のレトリックは低調であると認識しているが、この件に対する意見如何？

河野統幕長

APECにおいて日中首脳会談が実現した。海上連絡メカニズムの再開が決定したところであるが中国からの反応がない。尖閣周辺における活動は活発化している。また南沙諸島においては暗礁の埋め立ても行っており、力による現状の変更は認められないという立場に基づきASEAN諸国やオーストラリアと連携をしている。我々は中国に対してエスカレーションラダーを上げないよう努力しているところである。

現在、ガイドラインの見直し作業を実施しているところであり、来年の前半まで延期となった。集団的自衛権や検討中の安保法制が実現した際には日米の関係はより深化するものと認識している。また、ゴールドフィン中将与日米の役割の再調整について議論した。

エボラ熱に関して話しをしたい。エボラ熱対応としてAFRICOMに連絡官を派遣し、KC-767において防護服を運んだ。引き続き連絡官を通じて情報収集し、我々ができることを考えていきたい。

デンプシー議長

日本の貢献に感謝申し上げる。エボラ熱のような案件は収束すると関心が薄れてしまう傾向にある。このような事態を風化させないためにも経験や教訓を収集し能力を整備する必要がある。現在のところ基本的な能力は保有していると認識しており、移動式除染装置を6台、1度に3人を隔離する能力をもつC-17を1機保有してい

る。

河野統幕長

AFRICOMには連絡官を常駐させたいと考えている。またジブチは海賊対処の拠点ではあるが、今後の幅広い活動のためジブチの利用を拡大させたいと考えている。今後はPACOM、CENTCOM、AFRICOMとの連携を強化して参りたい。

今後CTF-151に指揮官を派遣することとなる。コアリションを編成し9月に指揮官を発出する予定であり、これは画期的なことであると認識している。

デンプシー議長

ロシアについてどのように考えているか？

河野統幕長

現在ロシア空軍のTU-95爆撃機の日本周辺空域の活動、バルト艦隊や黒海艦隊の太平洋における活動も活発化しており、自衛隊としてこれを警戒している。

我々は北方領土問題を抱えているため、西側諸国と同調しつつロシアとの最低限の関係は維持していきたいと考えている。

岩崎前統幕長がステーツマンフォーラムに参加するため6月に訪米する予定である。

デンプシー議長

6月に会うことができれば良い。3月にも訪日するのでその際にも会えればと思う。

この職務に就いて様々なことを経験してきたが、各国のカウンターパートやその配偶者に出会えたことが素晴らしいと感じている。

本日はお越し頂き感謝する。

(了)

ダンフォード海兵隊司令官との会談結果概要

1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1400-1430 米国防総省

2 会談概要

ダンフォード
海兵隊司令官

会談に先立ちアーリントン墓地において献花をして下さり感謝申し上げます。日本のパワフルなメッセージが発出できたものと思料。そして貴殿という友人ができたことを嬉しく思う。

河野統幕長

昨日の夕食会でお話したが本日は何点か議論したい。
現在自衛隊では水陸両用能力に取り組んでおり、今回のキーソードにおいても離島奪回訓練を実施した。防衛力整備においてもAAV7やオスプレイの導入を決定したところである。

海上自衛隊においては水陸両用戦に供する艦を建造する予定であり、航空自衛隊においては対地攻撃能力の向上を目標とし、陸上自衛隊においては水陸機動旅団を創設することになる。

今後もアイアンフィスト、ドーンブリッツには積極的に参加する、引き続き支援をお願いしたい。

ダンフォード
海兵隊司令官

沖縄にはIII MEFが展開しており、ウイスラー司令官よりオスプレイの運用要領や水陸両用戦についての助言を受けることができると考える。私は過去に、1日陸海軍の両用戦を学んだので愛着を感じているところ。

河野統幕長

沖縄県知事選時にはリバティーポリシーの実施、地域情勢に配慮して頂き感謝する。結果として普天間移設反対派の知事が就任したが、辺野古への移設問題は政治レベルの議論であるので方針の変更はないとの認識である。安倍政権は強力で推進するであろう。

ダンフォード
海兵隊司令官

沖縄には3回勤務をしているので地元の状況については良く認識している。このような問題には忍耐力が必要であり状況が好転するまで待つことも必要である。しかしながら、安倍総理は移設を現行計画どおり実施し、沖縄の基地負担を減じる努力をしていくと理解している。

河野統幕長

衆院選挙においては安倍政権与党が圧勝した。安倍首相のリーダー

河野統幕長

ーシップによりこのような問題も進展していくものと認識している。

ダンフォード
海兵隊司令官

本日、ウイスラー中将与 VTC を実施するが、強固な REINFORCEMENT を太平洋で実施すると言うつもり。ウイスラー中將、トゥーラン中將とも連携を強化して欲しい。

河野統幕長

辺野古への移転やキャンプハンセン、キャンプシュワブでの共同使用が実現すれば、米海兵隊と陸上自衛隊との協力が一層深化すると認識している。これにより沖縄の住民感情も好転するのではないか。

ダンフォード
海兵隊司令官

北朝鮮の政治状況如何？

河野統幕長

現在、北朝鮮は金正恩体制であり、一見安定している様に見える。しかしながら、何の実績もない金正恩の妹を政府の要職へ配置したり、まだ確定していないがソニーピクチャーズへのサイバー攻撃といい余裕のない性格とみている。一見安定しているようで脆いのではないか。不測事態が起きる可能性は否定できない。

ダンフォード
海兵隊司令官

北朝鮮は中国と距離を置いているように見えるが？

河野統幕長

中国とのパイプ役であった張成沢が処刑された以降、中国との距離はあるようだ。一方でロシアとの連携を強化しようとしている傾向がある。

現在ロシア空軍の TU-95 爆撃機の日本周辺空域での活動、バルト艦隊や黒海艦隊の太平洋における活動も活発化しており、自衛隊としてこれを警戒している。

我々は北方領土問題を抱えているため、西側諸国と同調しつつロシアとの最低限の関係は維持していきたいと考えている。

ダンフォード
海兵隊司令官

ロシアはバック トゥー ザ フューチャーだ。

河野統幕長

貴官はアフガンでの勤務が長いと認識しているが ISIL の状況はどうか？

ダンフォード
海兵隊司令官

デンプシー議長とウィニフェルド副議長との間で話があったが、アフガニスタンの状況はパキスタンにおけるタリバンとの関係が深い。パキスタン、アフガニスタン、イラクの状況はそれぞれ個々の問題を有しているが、対処としては共通のものもあると認識している。それは各国の部隊の能力を構築することであり、これが米軍としての焦点である。

政治状況としてはアフガニスタン、イラクの大統領が交代し、現時点において事態は好転しているものと考ええる。アフガニスタンにおける政権交代当初は我々の努力の効果を下げるものであった。イラクにおいてはマリキ政権時よりも今の方が色々とやりやすくなっている。いずれにせよ、個々の問題に対処するため、政治、経済、軍事面での取り組みをバランスよく長期的に実施する必要がある。イラクでの教訓を生かした政治体制整備も重要となる。大統領声明のとおり、イラク、パキスタンへの米国の支援はそれぞれの国、自らが上手くやっていくこと、すなわちガバナンスの構築に重点が置かれているものである。

アフガニスタンにおいては民衆に希望を与えることが重要であり東京会合はこの役割を果たしている。

河野統幕長

衆院選で安倍政権与党が圧勝した。今後は集団的自衛権の議論が進み、集団的自衛権の行使が可能となった場合は自衛隊の役割も拡大することができ、自衛隊と米軍の協力も深化するものと確信している。

ダンフォード
海兵隊司令官

水陸両用の訓練、ドーンブリッツやアイアンフィストにおいて、水陸両用の能力、相互運用性は高まった。今後は政治的な法解釈の枠組みが整備されることで真の意味で役割が拡大すると考える。MV-22、AAV7への協力はおしまない。

河野統幕長

オスプレイ、AAV7の話に戻ると、貴官の権限ではないと思うが、日本としてはオスプレイのリージョナルデポについても日本に置いて頂きたいと考えている。

ダンフォード
海兵隊司令官

岩田陸幕長からも書簡を頂いており、国防長官にも報告している。日本は主要な候補となっていると認識している。

来年1月に硫黄島における日米のイベントがあり日本に立ち寄る予定である。東京に行くことが出来れば是非、貴官にも会いたいと考える。本日はお越しいただき感謝する。

(了)